



# あい 愛 逢

第  
15  
号

特定非営利活動法人 愛逢

尼崎市小中島1-20-21

電話 06-6493-1424

FAX 06-6493-1443

発行責任者 坂本敬子

発行日 2007年 4月 1日

## “仲間と支えあい、つなぎあって”

2006年度は、介護保険の改正、自立支援法の制定と相次ぐ法改正に伴う提出書類の作成に右往左往しました。また、法改正による事業収入の落ち込みが心配されるなど介護事業は、厳しい試練の1年になりました。

しかし、訪問介護、自立支援両事業とも心配したほどの落ち込みも無くまた、居宅介護支援事業が本格的に始動したこと、初めてのボランティア講座をやり終えたことなどがあいまって事業所は一段と活気を帯び、「愛逢」がめざす介護や助け合い活動、地域づくりが一步前進した年でもありました。

新年度は、「愛逢」のミッション「私たちは、多様な生き方が尊重され、誰もが安心して暮らせる地域をつくる為に、仲間と支えあい、つなぎあっていきます。」を前面に出して、理事、職員をはじめ、助け合い活動に関わる人たち、ヘルパーさん、ケアマネさんなど「愛逢」を取り巻くすべての人たちと常にミッションの共有化を図りながら活動を進めてまいります。

「仲間と支えあい、つなぎあって」という表現に特に拘っています。私たち1人ひとりの力は小さくても、小さな力が集まって大きな力となっていきます。どんどん仲間を増やしていきたいと思っています。ご支援よろしくお願ひいたします。

5月19日、第4回総会へのご出席も合わせてお願ひいたします。

## 会員登録更新のお願い

会員の皆様のご支援に心より感謝しております。

昨年同様、引き続きましてお力添えのほど何卒よろしくお願い申し上げます。

(1) 正会員 3,000円

(2) 賛助会員 2,000円

(3) 移送利用会員 5,000円

※ お問い合わせは TEL 6493-1424



## NPO愛逢 第4回総会

日 時 5月19日（土） 午後6時

会 場 小中島福祉会館（2F）

# 理事研修会でミッショントと運営方針を確認

去る2月3～4日、かんぽんの宿有馬において理事研修会を行いました。多数の理事の参加をいただき、「愛逢のミッショント」を一晩かけてみんなで言語化し、次に「今後の愛逢の運営方針」を検討いたしました。

## 當間先生（兵庫県立大）を講師に！

兵庫県立大学の當間先生を講師にお招きしSWOTとBSCという手法を学びながら、その手法で検討がなされました。

SWOT（スウォット）は、昨年の理事研修でも試みたもので、S=強み、W=弱み、O=機会、T=脅威ということで現状を分析します。それにBSC（バランススコアカード）ということを今年新たに教えていただきました。

## 皆の意見で方針を！

SWOTは、理事の宿題として各々が分析した結果を持ち寄りました。そこで先ず現状をどう捉えているかということの共通認識を得ることができます。

今年初めてのBSC。初めはちんぶんかんぶんでどうなることかと思いましたが、當間先生のすばらしいご指導で、SWOTで認識された問題を解決する為には今、何をしなければならないのかが出されていくのです。誰かが方針を出してそれに賛成か反対かではなく、皆がそれについてどう考えるか意見を出していくうちに、その答えが自ずと出てくる、といった感じです。

## 感想をひとこと

皆で考えた“NPO愛逢”のミッショントのキーワードの一つは、「地域の仲間と共に」でした。夜まで続いた気合の入った研修と、帰りに「割れ炭酸せんべい」を沢山買って帰る主婦根性が、そのミッショントを実現させる力となるような予感がした二日間でした。皆様お疲れでした。

小西 加保留（理事）

## ミッショントの達成へ！

結論的には、人材を充実させて、不備を補いミッショントの達成を図ることになりました。ミッショントの達成の為にはあらゆる方面からの取り組みが必要ですが、具体的に何をしていくか、具体的になるもの、ならないもの色々ありますが、今後も理事会を中心にどんどん討議をして実行に移していくそうです。このSWOTとBSCを活用して、とても良い研修ができました。

兼行 栄子（ケアマネージャー）



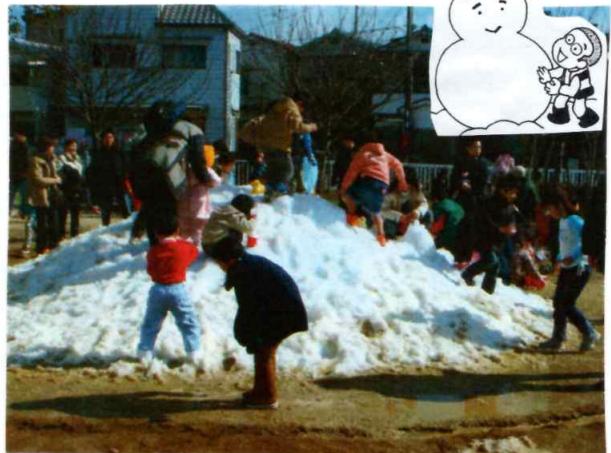
## ミッショント（社会的使命）

私たちは多様な生き方が尊重され、  
誰も安心して暮らせる地域をつくる為に、  
仲間と支えあい（愛）、つなぎあ（逢）っていきます。

## 丸橋公園に雪がやってきた！

第15回ふるさと雪まつりに参加しました。

2月11日（日） 今年は雪不足で開催が危ぶまれていましたが、大勢のご協力で盛大に開催されました。愛逢は「豚汁」の販売で参加、ヘルパーさんの協力で150杯を完売、多くの利用者の方にも参加してもらい楽しい時間を過ごしました。



ワイ 雪山だー！！



利用者さんも 沖縄エイサーを



白井市長も応援に

## 各部門・親睦交流会開催



例年にない暖かい冬の日、2月25日（日）理事、活動メンバー、ボランティア講座受講生など29名が集まりました。各部門の報告や目標の発表の後、会食、ゲーム形式で自己紹介をしました。ここでわかったことがあります！NPO愛逢の女性は“強い”男性も負けずに頑張りましょう。

「楽しい活動と一緒にしませんか」

## 新スタッフ紹介



ハガ 豊二さん

後藤さんのもとで、会計を担当しています。お見知りおき下さい。

## 2006年度寄付金寄贈者

坂本 敬子さん  
胡摩田 瞳子さん  
浜本 操子さん

当会の趣旨にご賛同頂き、ご協力頂きましたことを熱くお礼申し上げます。

## ヘルパー募集

### 介護保険事業・自立支援事業

- (1) パート・ヘルパー
- (2) 登録ヘルパー

★ 申し込み、お問い合わせは TEL 6493-1424



## ホット待望



去年は豪雪、今年は暖冬と、地球のリズムが狂いだしているのでしょうか。

暖冬で桜の開花が早いのではと思われていましたが最近の寒さにつぼみも驚いて花びらをたたみ直しているのではないかと心配です。

「石の上にも三年」と言いますが「NPO愛逢」は「くらしの助け合い活動」をステップに独立して、三年の歳月がたちました。成果はいかがでしょうか。美しい花が咲き始めましたかしら！！

介護保険が去年4月に改訂され、利用者さんの中にはとまどわれた方もあるかもしれません、ご不自由をかけぬよう、ご要望に添えるようにと、活動を進めて参りました。高齢になっても地域に安心して暮らして頂けるサポーターとしてこれからも色彩豊かな花作りに努めて参ります。ご支援下さいませ。 (淑女)

お願い！

地域のニュースや文芸（詩・俳句・短歌・川柳・写真）等さくひんございましたらご投稿下さい。お待ちしております。